

議会のひろば

特集

令和3年度
ぎかい報告会

P.8
P.9

議員と井戸端会議が開催されました!



議会のひろば 第26号

発行日:2022年(令和4年)1月25日発行 発行:岡谷市議会 編集:議会広報広聴委員会
〒394-8510 長野県岡谷市幸町8-1 ☎ 0266-23-4811(議会事務局 内線:1711) URL <http://www.city.okaya.lg.jp/site/gikai/>

岡谷市議会だより



再生紙と植物油墨を使用しています。
印刷:ツルモ印刷株式会社

岡谷の市民力
発見!!

子育てママの“市民力、発見!!”
親子で議会を探検

※新型コロナウイルス感染防止に配慮しながら取材しています。

岡谷市議会では、10月19日に長地公民館の子育て支援学級の受講生を招き、市議会を知って岡谷の未来について語り合う「議場見学会&議員と座談会」を開催いたしました。

三井留美子さん

この先、復職を考えていますが保育園の未満児保育がいっぱいであると聞いています。子どもを預けられる場所がないと安心して働きません。保育環境の充実をお願いします。



高林淳子さん

子供が西堀保育園に通園しています。西堀新道は狭くて交通量も多く、走行している自動車のスピードも気になります。安全対策をしっかりしてほしいと思います。



林 依里さん

子供が長地保育園に通園していました。保育園には保護者用の駐車場がなく、近くの公民館の駐車場に停めさせていたっていました。保育園専用の駐車場があればいいと思います。



宮坂聡子さん

駐車場やトイレがあるかどうかや、電車が見えるなどの公園の環境の情報が欲しい。



久保田優貴さん

こどものくになど育児支援が充実しており、とてもありがたい。



山岡真理子さん

子育てに必要な情報は、紙ベースもネットも両方あるとありがたい。



黒川絢子さん

1歳になると「リフレッシュカード」がもらえ、一時保育を利用できるのは大変ありがたい。



寄附行為の禁止 市議会議員が選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは、公職選挙法で禁止されており、違反すると処罰されます。また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。

政治家は有権者に寄附を「贈らない」・有権者は政治家に寄附を「求めない」・議員から有権者への寄附は受け取らない。

【寄附行為に該当する事例】
■お祭り、運動会、親睦旅行会、会合等の行事や、入学式、卒業式の行事に対し、寄附、餞別、お祝い、差し入れ等を行うこと。
■個人に対し、お中元、お歳暮、入学祝、結婚祝を贈ること(議員自ら出席する結婚披露宴への祝儀や葬式における香典は除く)。
■未成年者、社会福祉施設、市町村に対する寄附や年賀状、寒中見舞状などの時候のあいさつ状を出すこと(答礼のための自筆によるものを除く)。

ご意見・ご要望

市議会だよりについて、ご意見・ご要望をお受けしていますので下記までお寄せください。

連絡先 岡谷市議会事務局 TEL.23-4811(内線1711) FAX.22-6213

メール gikai@city.okaya.lg.jp



議会広報広聴委員会

委員長…今井康善
副委員長…武井友則
委員…吉田浩・田村みどり
中島保明・今井秀実・山崎仁

岡谷の市民力
発見!!

子育て
ママ

親子で議会を探検

P.2 P.16

○次号(第27号)の発行は、令和4年4月25日の予定です。

★すごろくスタート!
※議席番号順

<p>1</p>  <p>1.小松 壮</p> <p>① 形 ② 積み重ねてきた活動を「形」として残す</p>	<p>4</p>  <p>4.吉田 浩</p> <p>① 雅 ② 上品に雅やかに、常日頃そうでありたい</p>	<p>5</p>  <p>5.中島秀明</p> <p>① 躍 ② 躍動する岡谷市構築に向けた新たな飛躍</p>
<p>2</p>  <p>2.田村みどり</p> <p>① 柔 ② 心と頭を柔らかくして、しっかり取り組みます</p>	<p>3</p>  <p>3.浜 幸平</p> <p>① 改 ② 既成概念を改め足元を見直し、未来へ繋げる</p>	<p>6</p>  <p>6.今井康善</p> <p>① 耀 ② 生き生きとして明るさがあふれるような年に</p>
<p>11</p>  <p>11.武井友則</p> <p>① 力 ② 2022年も力いっぱい頑張ります!</p>	<p>10</p>  <p>10.今井秀実</p> <p>① 大 ② 身も心も大きく開く年になりますように!</p>	<p>7</p>  <p>7.今井義信</p> <p>① 紡 ② 繋がりを大切に、隙間を埋めて一つの糸に</p>
<p>12</p>  <p>12.渡辺太郎</p> <p>① 紬 ② 歴史・文化・人と人との絆を紡ぐ未来へ!</p>	<p>9</p>  <p>9.早出すみ子</p> <p>① 輪 ② いろんな輪がある。つながると未来がひらく</p>	<p>8</p>  <p>8.中島保明</p> <p>① 愛 ② おかやの人を愛し山河を愛でて生きていたい</p>
<p>13</p>  <p>13.早出一真</p> <p>① 志 ② 高い目標や理想、人への思いやりを持つこと</p>	<p>16</p>  <p>16.大塚秀樹</p> <p>① 初 ② 初心を忘れずに一つのことを大事にしてい</p>	<p>17</p>  <p>17.山崎 仁</p> <p>① 防 ② 自然災害、新型コロナウイルス感染症を防ぐ</p>
<p>14</p>  <p>14.藤森博文</p> <p>① 謙 ② 市民意見が起点。謙虚に議論と改革を推進</p>	<p>15</p>  <p>15.笠原征三郎</p> <p>① 生 ② 年寄りだって生きる権利はあるぞ! そうだろう</p>	<p>18</p>  <p>18.遠藤真弓</p> <p>① 追 ② 追究し追い求める。手段を尽くします</p>

【令和4年】新年の抱負

① 新年の抱負を「漢字一文字」で
② その一文字に込めた思いは?

ゴール!



岡谷の市民力発見

岡谷市子育て支援学級は、心豊かで未来に輝く子どもがはぐくまれるように、子育ての悩みや不安を抱える乳幼児を持つ保護者が学びあい、楽しく交流できるように支援するための取り組みで、カルチャーセンターと3公民館で行われています。

10月19日には、長地公民館で受講する7名が、岡谷市議会を訪れ、市役所8階の議場や普段なかなか入ることのできない全員協議会室、委員会室などを見学し、その後二つの班に分かれ、岡谷市の未来について、受講者と議員の座談会を行いました。

参加者からは「市議会が身近に感じた」などの声

参加者からは、「議員の方々がとても気さくに明るく話してくださりとても楽しかったです。」「LCVの議会中継も見てみたいと思います。」「これからも岡谷市に住み続けたいなと思います。」「とても貴重な体験ができました。」「緊張しましたが楽しかったです。」「議員さんに直接話することができて、市議会が少し身近に感じる事ができました。」「部屋からの眺めがとてもよく、子どもにも見せてあげたいと思いました。」との声がありました。

座談会の最後には、議場に受講者とお子さん、託児業務を委託されているばいキッズのスタッフも集まり、受講者代表の宮坂聡子さんから、「議会には漠然としたイメージしかなかったが、議会を知ることができた。議員さんには真摯に意見を受け止めていただいた。」の感謝の言葉をいただきました。

議会を知って岡谷の未来を語ろう

議会見学会&議員と座談会

岡谷市議会では、長地公民館の子育て支援学級の受講生を招き、市議会を知って岡谷の未来について語り合う「議場見学会&議員さんと座談会」を開催した。受講者は、議場等の見学を行った後、身近な問題から岡谷の未来について市議会議員と座談会を行った。託児が行われた議員控室からは、普段聞くことのない元気な子どもたちの声が響いた。



【アンケート結果】

問1. 今日を楽しめましたか?

1. とても楽しめた(6人)
2. まあまあ楽しめた(1人)
3. あまり楽しめなかった(0人) 4. ぜんぜん楽しめなかった(0人)

問2. 今日緊張しましたか?

1. とても緊張した(3人)
2. 少し緊張した(3人)
3. あまり緊張しなかった(0人) 4. ぜんぜん緊張しなかった(0人)

問3. 今回の講座でよかった点は何ですか(複数回答)

1. 議場などの施設を見ることができた(6人)
2. 議員と直接話げできた(6人)
3. 議員を知ることができた(0人) 4. その他(0人)

※関連ページ(表紙・P16)

令和3年
第5回定例会(12月)
議場の再現
ダイジェスト版

ズバリ! 市政を問う!

一般質問

- 一般質問とは…議員が、市政全般にわたり、執行機関である市に対して、事務の執行状況及び将来への方針などについて考えや意見を聞き、報告、説明を求めるなど、質問をすることです。
年4回の定例会において行われ、議員活動の根幹をなすものといえます。
- 一般質問の順番は、“くじ”で決めています。

▶ 岡谷市公式チャンネル ★各議員のQRコードから一般質問の録画映像を見ることができます。スマートフォン等からアクセスしてご覧ください。



目次

1. 田村みどり…4ページ
2. 浜 幸平…5ページ
3. 山崎 仁…5ページ
4. 渡辺 太郎…6ページ
5. 笠原征三郎…6ページ
6. 早出 一真…7ページ
7. 中島 秀明…7ページ
8. 今井 秀美…10ページ
9. 遠藤 真弓…10ページ
10. 吉田 浩…11ページ
11. 中島 保明…11ページ
12. 武井 友則…12ページ
13. 早出すみ子…12ページ
14. 今井 義信…13ページ
15. 大塚 秀樹…13ページ

※掲載は質問順です。
※掲載内容は質問者の文責によるものです。

問▼成年年齢引き下げにより危険される点は?
答▼若年層の消費者被害拡大が懸念されている



田村 みどり



問 成年年齢引き下げにより変化を迎える新成人への意識づけの取り組み方法は?

答 新成人本人の意思や行動により責任を負うことの理解などを促すために、「広報おかや」をはじめ、学校なども連携して積極的に周知をしていく。

問 契約に関して未熟な若者が消費者被害に遭ってしまった時の対処方法は?

答 一人で悩まず、早めに「岡谷市消費生活センター」へ相談をしていたきたい。

災害への備えについて

問 災害時における個人での備蓄する品物についての考え方は?

答 災害発生時に必要なものがすぐに届くとは限らないので、まず一番大切な自分自身の必需品「私に必要なもの」そして、災害発生から最低3日間(推奨1週間)を自力で乗り越えられるような食品や日用品の

準備を勧める。

問 公助の要となる岡谷市では、どのような品物を備蓄しているのか?

答 岡谷市地域防災計画に定める食料品や生活必需品備蓄・調達計画に基づき、毛布、段ボールベッドなどを備蓄している。

問 備蓄されている防災資機材などの保管方法は?

答 今年度、中央町一丁目に建設した拠点となる防災倉庫を含め、市内全域17箇所で開催され保管されている。

雇用対策について

問 就職を希望する高校生への就業支援は?

答 地元就職を促進させるため市内の高校でキャリア教育支援事業を実施。



備えあれば憂いなし!!

問▼東部中の市営陸上競技場は公認更新するのか?
答▼来年の10月をもって更新を終了する



山崎 仁



問 陸上競技場として維持管理してきたが、公認しない理由及び、岡谷市陸上競技協会の意見は?

答 学校行事などで、駐車場として校庭を利用できない。また、整備に多額の費用がかかる。陸上競技協会からは、トラックが土で記録更新が難しいことなどで、同意する回答を得た。

問 選手のモチベーション維持と、近隣の公認陸上競技場の整備状況は?

答 上位につながる大会は、近隣の公認陸上競技場で開催されており、選手は今までと変わりなく取り組める。松本、伊那、下諏訪、茅野が専用の陸上競技場として整備されている。

営業期間外のやまびこ国際スケートセンターの活用

問 やまびこ国際スケートセンターの利用状況は?

答 使用期間を11月20日～2月20日



市立岡谷東部中学校グラウンド

問▼災害に強い街づくり推進と災害情報伝達について
答▼将来的に防災行政無線デジタル化の必要性はあると考える



浜 幸平



問 導入から十五年経過した防災ラジオの老朽化問題の対応は?

答 新たに五百台を追加購入した。故障時には、千円で買い換えていただきたいと考えている。

問 同報系防災行政無線 県内19市のデジタル化整備と運用の状況は?

答 17市が設置運用しており、本市を除く16市がデジタル方式の整備を完了している。

問 導入から30年以上経過したが信頼性の維持・補修などに問題はないのか?

答 部品などの劣化に対しても保守業者から対応できるかの確認をしている。問題無く運用できると考えている。

問 防災行政無線のデジタル化導入は必要ではないか?

答 将来的にはデジタル化の導入をして行く必要があると考えている。



長野日報に掲載された8月大雨の被害状況

次年度予算編成の基本方針
問 次年度は厳しい財政状況になると思われるが、重点政策及び特色ある事業については?

答 三つの重点政策として①安全安心な暮らしの実現②街中の魅力向上③元気・活力の創出を掲げ事業展開していく。さらに河川の浚渫を計画的に実施、河道閉塞・河床洗掘している河川改修事業に財源を重点的に配分していく。

問 防災・減災に配慮した財政運営の考え方と国庫支出金の活用は?

答 災害復旧費など事業費として7億円計上。国庫支出金や災害復旧事業債を最大限活用し、必要に応じ財政調整基金を組み入れ、後年度の財政運営に配慮していきたいと考えている。

問▼合葬式墓地の増設の進捗状況は？
答▼令和4年度予算に増設の費用を計上する



渡辺 太郎



問合葬式墓地増設の内容は？

答既存施設と同規模の新たな合葬式墓地を西側敷地に建設し、周辺に駐車場を設置する。募集時期は令和4年度中を予定。

市立岡谷図書館の充実

問ハイブリット図書館等、利用者ニーズに沿った整備の現状は？

答読書リアフリー環境への対応として電子書籍の活用もツールの1つとして必要と考える。本の種類や冊数をこまめに調整し、多文化コーナーを新設する。複合化の全国的な事例も承知している。
★要望：電源コンセントを備えた学習スペースの増設と駐車場の整備等の調査・検討を要望。

ノーマライゼーションの推進

問バリアフリーやユニバーサルデザインに配慮した取り組みは？

答今年度に市役所立体駐車場の階段に手すりを設置。ヘルプマークの

問▼今こそ本気で高齢者窓口医療費の軽減を
答▼市の財政状況では支援は難しい



笠原 征三郎



問以前、高齢者が無料で医療機関を受診できた時期があった。その後の高齢者の医療費窓口負担の推移は？

答昭和48年1月から10年余70歳以上の高齢者は一部負担金窓口負担金(無し)で、医療機関を受診することができた。その後定額の負担金から定率になってきた推移がある。

問後期高齢者医療制度の保険料は上がり続けている。制度発足時から保険料の変遷は？

答平成20年4月制度発足時、均等割額は3万5787円・所得割率は6.53%だった。(中略)現在は均等割額4万907円・所得割率8.43%となっている。

問以前は無料で受診でき、保険料も低かった。現在はそれぞれが高くなり、生活を圧迫している。この状況を考えれば、市として独自の軽減策が必要では？

答少子高齢化の中、市独自の軽減策は難しい。

自衛官募集の名簿提出要請

問国は自治体に新規自衛官の募集に際し、適齢者名簿を提出するよう求めているが、岡谷市はどの様に対処しているか？

答市町村の法定受託事務であることから、自衛隊からの依頼には情報を提供している。

問本人の同意は得ているのか？

答法令に定められており、本人の同意が必要とされる事項でないものと認識している。

★要望：提出は止めるべきだ。

原油価格高騰のおり、福祉灯油を求める

問生活困窮者への福祉灯油の実施を

答詳細については調整しているが、購入助成を行っていく。



問▼投票率向上への取り組みについて？
答▼期日前投票の利便性向上と積極的な投票への呼びかけ



早出 一真



問岡谷市の過去に行われた選挙の投票率の推移について？

答近年の5回の選挙では、平成21年の77.96%をピークに、平成24年が65.26%、平成26年が56.92%、平成29年が63.29%、本年が59.06%となっている。

問期日前投票所の利便性向上に向けての取り組みは？

答レイクウォーク岡谷に期日前投票所を増設しており、買い物途中に気軽に投票ができるといったメリットがある。

問本市では移動投票所の活用を検討は行われているのか？

答期日前投票所の増設により有権者への利便性の確保に取り組んでいることから、現時点では移動投票所を導入する考えはない。

問主権者教育による投票率向上への取り組みは？

答主権者教育の中で、高校生には政治や選挙は身近なものであること

地域おこし協力隊

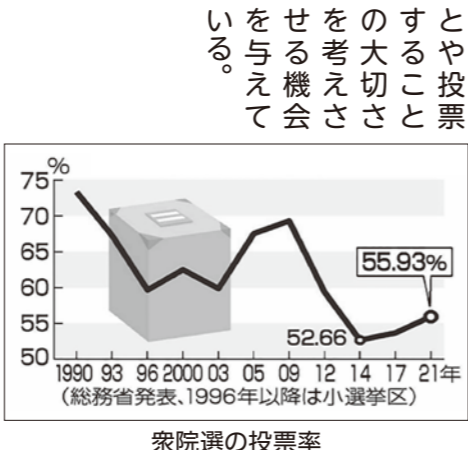
問3年目を迎えた活動成果は？

答新たなシルク文化の創出に向け、市内事業者や地域関係者との取り組み、岡谷産繭の安定確保と、品質向上、量産化、また、シルクを生かした新たな地域ブランド戦略の構築、「岡谷シルク推進事業」により、岡谷とシルクの魅力を発信してきた。

都市計画道路整備

問進捗状況は？

答長期にわたり未着手の路線や区間があり、都市計画道路全体について必要性を検証し、時代に即した計画的・効率的な整備を進めていく必要があると認識している。



衆院選の投票率

問▼くらしマップおかやの内容と活用は？
答▼地図データの拡充と公開を推進



中島 秀明



問くらしマップおかやの状況は？

答市民生活に関わる防災・医療福祉・子育て・教育、暮らし情報、観光・文化、道路等、35種類の地図データを公開しており、市民がスマホ等で情報を投稿できる道路情報投稿アプリ、鳥獣目撃情報投稿アプリ、松枯れ情報投稿アプリもある。今後、地図データの拡充と共に、くらしマップおかやの機能や使い勝手の向上を進めていく。



くらしマップおかや 防災ガイド版

まいさば岡谷のフードバンク

問フードバンクの状況と課題は？

答まいさば岡谷の取り組みの一環として支援を必要としている人に緊急的な食料の供給を目的に、フードバンク等から提供された食料の一部をストックしている。令和元年度には56件、令和二年度には81件、また今年度は上半期で35件の実績がある。新型コロナウイルス感染症の影響により食料支援のニーズが高まっている。

ふるさと納税の実績と評価

問ふるさと納税の実績と対応は？

答昨年度は9888万5千円の実績があった。今年度は、三つのポータルサイトに加えて三越伊勢丹のポータルサイトを活用しているが、新型コロナウイルス感染症の影響で十分な促進活動が出来ていない。また、8月の大雨災害復旧に用途を限定した62件の寄付がふるさと納税で寄せられている。今後も、返礼品の充実や、パンフレット等で利用促進に努めていく。

★要望：ポータルサイト以外でのふるさと納税の利用の促進とふるさと納税事業への民間活用を検討。

特集

令和3年度

ぎかい報告会

議員と
井戸端会議が開催
されました!

新型コロナウイルス感染症への対策として、3常任委員会ごとの開催としました。

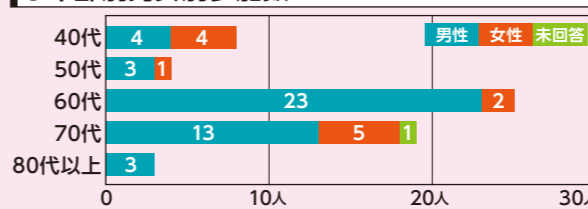
- 総務委員会……11月11日/市役所9階大会議室・イルプラザカルチャーセンター
- 社会委員会……11月11日/川岸支所・イルプラザカルチャーセンター
- 産業建設委員会……11月10日/イルプラザカルチャーセンター

アンケート集計結果

11月10日(水)~11日(木) 開催/市役所9階・川岸支所・イルプラザカルチャーセンター

※その他…地区より1/回覧板2/協会5/学校4

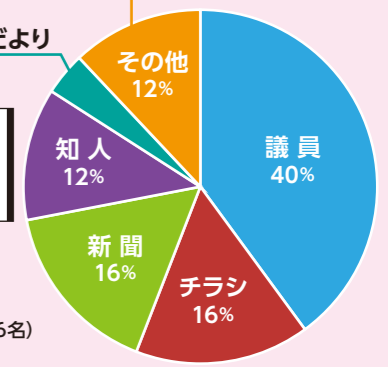
●年齢別男女別参加数



●お住まいは? (市内内訳)

上浜…10人/新倉…7人/今井…6人/三沢…4人
 東堀・川岸…各3人/花岡・橋原・横川…各2人
 岡谷・小尾口・新屋敷・小口・小井川・西堀・小坂・駒沢…各1人
 無回答…12人

●今回の議会報告会の開催をどのような方法で知りましたか?



○出席者64名(昼の部:38名・夜の部:26名)
 ○回答者59名(回答率92.2%)

議会報告会では議会の流れや、各常任委員会での活動が報告されたのち、テーマを設けての座談会が行われました。内容の一部を紹介します。

【委員長】田村 みどり 【副委員長】武井 友則
 【委員】小松 壮/渡辺 太郎/早出 一真/笠原 征三郎

総務委員会

座談会テーマ **教育環境・スポーツ振興について など** 参加者からの声



- 今の小学生の7割が外遊びをしないので、体力の強化は重要です。
- 体力アップには学校の遊具の充実や遊び場の整備が必要ではありませんか。
- 部活動には専門の指導者が必要だと思います。
- 部活動の在り方を学校側だけで決めるのではなく、教育委員会として示してほしいです。
- スポーツ施設の維持や公認の費用については広域的に考えていってもいいのではないですか。

【委員長】今井 秀実 【副委員長】中島 秀明
 【委員】今井 義信/藤森 博文/山崎 仁/遠藤 真弓

産業建設委員会

座談会テーマ **産業振興について など** 参加者からの声



- 前回の消費喚起はOkayaPayで30%、PayPayは20%還元が行われたが、今回はOkayaPayが外されて残念だった。
- シルクのまちなどを利用した観光に力を入れてほしい。観光に来ていただいたお客様には個店でも対応していきたい。PRの工夫をして欲しい。
- ララおかやの今後の進捗が心配ではあるが、ただの広場ではなく、魅力的な駅前にしてほしい。個人的には図書館を駅前に移してほしい。
- 各商店が市内の案内役になれないかと思っている。市内パンフレットなどを店舗にあれば丸山タンクなど案内でき観光と結び付けられると考える。

【委員長】吉田 浩 【副委員長】中島 保明
 【委員】浜 幸平/今井 康善/早出 すみ子/大塚 秀樹

社会委員会

座談会テーマ **健康推進について など** 参加者からの声



- 国保検診忘れがち、市からのアピールが不足だと感じる。回覧板で周知されるが、1回だけでは忘れてしまう。
- 地域の人と関わるのが大事。コロナ禍で出てこない人が多い。特に男性は出ない。
- 薬とか健診結果など色々なデータをすべて記入できる老人手帳を作ったらどうか。
- 若い人から、50代までの引きこもりがいる。学校卒業後からのフォローがない。市や地域がみていくしかない。

テーマ以外にも様々ご意見をいただきました

広く活用ができる芝グラウンドの整備をお願いします

岡谷で子育てしたい!と言ってもらえると嬉しいです

議員の皆さんの姿勢がわかり良かったです

通学路の改修工事をお願いします

県道ですが何年たっても直りません

今回の意見交換会をきっかけに、少しでも岡谷市がよくなっていくことを期待しています

高齢者の健康についても、よろしくをお願いします

多くの方のご参加ありがとうございました。
 今回いただいたご意見は政策提言など議員活動へ反映してまいります。

問▼土石流警戒区域を分かりやすく示すべきでは？



今井 秀実



答▼各区公会所に大きな地図で掲示していく

問▼地球温暖化防止の目標について世界、国、県、市の目標設定について？

答▼2015年に合意された「パリ協定」は「産業革命前と比べた気温の上昇を1.5度以下になるよう努力を続ける」と定めている。我が国では、2030年度の温室効果ガス総排出量の削減目標を2013年度比マイナス46%と定めている。長野県では、2030年度の温室効果ガス総排出量の削減目標を2010年度比マイナス53%と定めている。岡谷市では、2010年度に策定した「岡谷市地球温暖化対策実行計画」の中で削減目標を定めているが、今年度、計画の見直し作業を行っているところである。

問▼再生可能エネルギーの普及促進のため、太陽光・太陽熱・地中熱の補助金を復活すべきと考えるがいかが？

答▼長野県では太陽光パネル及び

蓄電池の設置を支援する補助制度を開始した。国や県の補助制度などについて情報発信を行っていきたい。



汗をかいている地球

防災対策の充実

問▼8月の大雨災害時には避難指示を約2万9000人に対して発令した。収容スペースが不足すると思いがどうか？

答▼現在の指定避難所は56施設と11の福祉避難所があるが、不足する場合は、協定を締結している岡谷旅館組合との連携や、臨時的な避難所となる市の公共施設のほか、岡谷商工会議所、私立の保育園や幼稚園、国の公共施設にご協力をいただくよう避難所の確保・拡大に努めている。

問▼ひきこもりや複合的課題を抱える相談状況は？



遠藤 真弓



答▼増傾向。多様な要因が絡まりあっている

問▼重層的支援体制整備事業への参加は課題解決策になるのでは？

答▼横断的な推進体制の強化、訪問等によるアプローチや地域資源を活用した参加型の支援などに取り組んでいかなければならない。当事業実施を見据え移行準備事業よりスタートの想定をはじめた。

シルク文化

問▼岡谷絹工房の運営に携わった宮坂博文先生の思いは？

答▼一九八九年、市から絹の街としての証を残せないかと相談を受けたこと。当時絹の将来はないと思っていたこと。しかし「生糸をつくるのではなく、生活に接する絹製品を作るのなら光明があるのでは」と思い、岡谷絹工房の前身であるシルク岡谷ふるさと産業研究会を発足、のちに岡谷絹工房においての技術伝承や後継者育成、作品の流通化に尽力されたことが自伝に記録されている。



岡谷絹工房は、旧山一林組製糸事務所(国登録有形文化財)にあります

太陽光発電

問▼森林伐採による太陽光発電への考え方は？

答▼二酸化炭素を吸収する森林を伐採することは自然環境の保全の面からも慎重に検討すべき課題。

問▼小中学生への新型コロナウイルス感染症の影響は？

答▼国や県のガイドライン等に基づき対策を徹底している



吉田 浩



問▼新型コロナウイルス感染症影響下の子どもたちの学校生活の現況は？

答▼学校生活における新型コロナウイルス感染症への対応は国のマニュアルや県のガイドライン等に基づき基本的な感染症対策を徹底している。このところ感染状況に落ち着きが見られることから、校内での児童生徒の活動については、基本的な感染症対策を徹底しつつ安全性に配慮しながら、可能なものは通常に近い内容で実施している。

問▼運動会や音楽会など行事への影響と保護者からの声は？

答▼大人数を避け、安全に配慮し可能な限り実施する考えで、各校で時短やプログラムの調整、保護者の入れ替えや別室でのリモート参観など工夫して実施。保護者から、入場時の混雑がなくてよかった、子どもが頑張っている姿をじっくり見れた等、肯定的な意見があった。



コロナ禍前の運動会

問▼コロナ禍でいじめやトラブルについて把握しているものは？

答▼コロナ禍で家庭の時間が増えたり、ゲームやインターネットの時間が伸びている。最近の傾向として、通信型ゲームでの仲間外れや、ライン等アプリへの書き込みなどネットを介したやり取りがいじめやトラブルになるケースは数件確認。注意喚起や情報モラル教育の大切さを伝えている。

問▼学校生活の様式の今後は？

答▼現在、感染状況は落ち着いているが、第6波の予想もあり、暫くの間はコロナと共存していく必要がある。学校生活についてもコロナ前に戻るのではなく、コロナと共存した教育環境が必要と考える。

問▼環境問題について、岡谷市民への市長メッセージを

答▼環境意識の浸透を図るとともにメッセージの発信を検討する



中島 保明



問▼環境基本計画の取組と課題は？

答▼環境問題は身近な生活環境から地球規模まで多岐にわたる。市民のご協力のもと、ごみの分別と積極的なリサイクルなどにより、市民の環境に対する意識は着実に高まっている。温室効果ガスの排出量削減の目標達成に向けて、今後も温暖化防止に向けた継続的な啓発、次世代を担う子どもへの環境教育など環境意識の浸透を図る。

問▼「あふれる緑と清らかな水につつまれたまち」を目指すためにもみどりの少年団は重要な役割を担うことができると思うが、現在の結成状況は？

答▼昭和55年に松本・長野に2つの少年団ができ、以降各地で結成され、現在県では175団、23186名。諏訪市3校、茅野市4校、下諏訪町1校、富士見町1校、原村1校、岡谷市は、神明、岡谷田中、湊、上の4校911名。



無電柱化の先駆け童画館通り

問▼都市計画道路岡谷川岸線の無電柱化(電線の地中化)は？

答▼県において、今後、電線管理者との協議を経て無電柱化推進計画に当該路線を追加する意向があると聞いている。市としても特に防災の観点から地元や県と連携し円滑な事業推進に努めていく。

問▼市役所庁舎前イベント広場の状況は？

答▼経年劣化進んでいるが鋭意修繕に努めている



武井 友則



問 イベント広場の活用は？

答 イベント広場は緊急時・災害時の避難場所としての活用を想定していることから、市が主催・共催等する事業の実施に際して利用を許可し活用している。建設から34年が経過しており老朽化が進行していることから岡谷市公共施設個別施設計画に基づき、適切な維持管理及び計画的な改修を行い、長寿命化を図っていく。

★要望：サウンディング等により市民満足度向上につながる整備を。

問 岡谷市公共施設個別施設計画の進捗状況は？

答 今年度の進捗状況として、「岡谷東部中学校管理教室棟長寿命化大規模改修事業」「中央町駐車場屋上防水工事」「岡谷市文化会館改修工事」「日本童画美術館改修工事」「諏訪湖ハイツ整備事業」が年度内に完了する。

問 学校施設老朽化の状況は？

答 市内小中学校の約8割が建築から30年経過している。

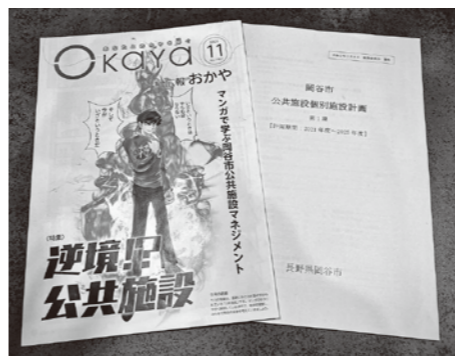
ら30年経過している。

問 令和5年度までは現在の学校数・規模を維持する事となっているが、そのあとの考えは？

答 令和6年度以降の計画は令和5年度に策定する事となっているが、少子化の進行による将来の学校運営への影響を踏まえ、学校規模や適正配置のあり方などの視点も考慮して計画を策定していく。

問 学校プールなどを含め、施設の集約化や複合化の考えは？

答 プールについては大規模な改修が必要となった場合を想定して市民プールの活用やプールの統合など、共同利用等のあり方を研究する事としている。複合化等についても今後色々な可能性を探っていく。



公共施設については広報おかやで分かりやすく説明されています

問▼市内製造業の70歳までの就業機会確保の状況は？

答▼確保について一定数の企業で着手済み、または検討されている



今井 義信



問 市内製造業等のランサムウェア被害等の状況は？

答 現時点では被害報告や相談等はないが、今後動向を把握する。

問 適切な対応等の国や県の動向、また、今後への対応は？

答 経済産業省を始め、長野県警等でも、サイバーセキュリティ対策を強化している。

岡谷シルク推進事業について

問 岡谷シルク商標に対する課題の明確化は？

答 地域団体商標登録を目指し、今年度中に取りまとめる。

問 地域団体商標登録事業を含めた、事業展開の今後は？

答 歴史・文化の伝承と、関係・交流人口の創出、移住・定住の促進を図る。

★要望：シルク岡谷は日本に、世界に通用するブランドであることを、積極的にあらゆる機会をとらえ、発信すること。



旧山一林組製糸事務所
岡谷市ホームベジより

問▼インボイス制度ってなに？

答▼消費税の申告制度で仕入れ税額を控除する方式



早出すみ子



問 制度の背景は？

答 8%、10%の複数税率に対応するために導入される。

問 開始時期及び経過措置は？

答 令和5年10月1日開始。経過措置は令和8年9月30日までは80%。その後令和11年9月30日までは50%の仕入れ税額控除が可能。

問 事業者への影響は？

答 中小、零細企業に新たな事務負担が生じ、免税事業者からの仕入れは税額控除ができないため、取引への影響を懸念する。

問 事業者が淘汰される危険性は？

答 免税事業者が取引から、排除される懸念あり。事業者の状況を注視していく。

問 これからの対応と周知は？

答 オンラインの説明会開催。ユーチューブによる紹介。岡谷商工会議所は本年度、講習会や相談会、冊子の配布などを実施する。

問▼コロナ禍による小中学生の心のケアについて

答▼子どもたちの何気ないサインを見逃さず適切に受け止める



大塚 秀樹



問 不登校の状況は？

答 令和2年度の市内不登校の児童生徒数は、小学校で35名。中学校で52名。計87名で、令和元年度と比較して10名の増である。

国、県の不登校の児童生徒の状況は、過去最多で、文科省では、背景として、「生活環境の変化により生活リズムが乱れやすい状況や、様々な制限がある中で、交友関係を築かなければならなかったことなど、登校意欲が湧きにくい状況が考えられる」としている。

令和3年度は、10月末現在の暫定数値で、継続・断続して30日以上欠席している児童生徒は、小学校は14名。中学校で37名。前年度同期とほぼ同じ水準である。

問 岡谷市の全国学力調査時の心のアンケートの結果は？

答 公表はされていないが、結果分析として、友人と思いついて遊べない。大きな声で話せない。給食の黙食が続いている。また、小6や中3の児童生徒は、学校のリーダーとして

特別障害者手当の受給者36人

問 対象及び認定条件は？

答 20歳以上で日常生活において常に特別な介護を要する方。専用の診断書の提出をして福祉事務所が認定する。所得制限もある。障害者手帳はなくてもよい。

*寝たきり高齢者や車いすで要介助の方も対象になる可能性がある。

問 施設入所者は対象になるか？

答 障害者支援施設や特養や3カ月を超える入院及び老健への入所は対象にならない。

*グループホーム、ショートステイ、有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅、3カ月以内の入院及び老人保健施設、介護療養型施設は対象になる。

問 周知の方法は？

答 障害者手帳を交付する時や相談のあった時に説明している。

★要望：まず、社会福祉課にご相談ください。必要な人に届くように周知の検討を。



事業者は慌てずに検討しましょう

て、児童会や生徒会活動が思うようにできない面など、少なからずストレスになっているのではないかと推察している。

問 学校行事の中止の考えは？

答 大切な教育活動の一環であり、安全に配慮し、可能な限り実施する考えである。運動会や音楽会は時間短縮やプログラムを見直し、登山や遠足、修学旅行などは行き先変更や日帰りに切り替えている。

工夫を凝らしながら児童生徒の大切な思い出と経験となるよう取り組んでいる。

市長の政治姿勢について

問 四期目任期今後の取り組みは？

答 市民の安全・安心に取り組み。



ここからだのバランス

令和3年 第5回定例会

(一般議案)

令和3年11月30日から12月13日までの14日間の会期で開かれ、報告案件2件、一般議案が6件、議員提案が2件、請願1件、合計11件が審査されました。

◆議案第78号

岡谷市一般会計補正予算(第17号)

本会議での提案説明(議案の内容)

人事異動ほか人件費の減額、指定寄附金積立金、都市計画街路事業等負担金を追加するとともに、新型コロナウイルス感染症への対応として、民間一般乗合バス運行費等補助金を計上するほか、災害復旧事業指定寄附金及び企業版ふるさと納税に伴う、財源の更正(歳出予算額を増減せず、その歳出の財源を変更すること)を行うもので、総額2657万9千円を減額するもの。

※本会議の質疑後、総務・社会・産業建設委員会の3常任委員会に審査付託されました。

◆産業建設委員会での主な質疑及び答弁並びに審査結果

問 民間一般乗合バス運行費等補助金の経緯は?

答 これまで今回の岡谷茅野線については補助を行った経過はなく、運業者から支援の要望があり、コロナ禍の状況も鑑み関係市町と協議をする中で、支援をするものである。問 運業者への経営努力や利用促進については?

◆社会委員会での主な質疑及び答弁並びに審査結果

問 子育て世帯等臨時特別支援事業について、今後の5万円の給付は、現金給付なのか、クーポン券のようなものになるのか?

答 国の予算可決後に詳細が示されると思われる。現金給付であれば早くできるが、クーポン給付では様々な事務負担、準備期間を要することとなるが、現段階では申し上げられない。

問 現金給付の場合はスムーズにいくが、クーポン券配布となった場合は、中身についての議論が必要である。仕組み等議論する余地があるのか。どんな考えか?

答 国では現在のところ、クーポンを基本とした給付を考えている。国会の審議を踏まえてどのような方針が示されるのか、それによって検討していきたい。

問 子育て世帯への臨時特別給付金(先行給付金)の、今後のスケジュールは?

答 議決後速やかに該当者にお知らせ通知を送送する。該当者については、児童手当受給世帯の情報はずでに把握しており、12月24日に振り込みを予定している。それ以外の方については、申請が必要となるため、年明けに順次振り込む形となる。

再び本会議において議案の審査

※総務、社会、産業建設委員会での審査の経過と結果が報告され、全会一致により可決されました。

○令和3年 第5回定例会(全会一致により可決等された議案等)

Table with 2 columns: 議案番号, 件名. Lists various council resolutions and their descriptions.

○令和3年 第5回定例会(賛否が分かれた議案等)

Table with 2 columns: 議案番号, 件名. Includes a voting record for a resolution regarding medical expenses for the elderly.

議長:議長職のため採決に加わらない ○:賛成 ×:反対

○第5回定例会陳情の審査結果

Table with 4 columns: 陳情番号, 件名, 担当常任委員会, 審査結果. Lists petitions and their review outcomes.

募集

「市民(みんな)とあゆむ」をテーマに、多世代がそれぞれの立場で、活躍する団体等を紹介する「おかやの市民力発見」を掲載してまいります。掲載希望の方は電話かメールで、議会事務局まで。

電話 0266-23-4811(内線1712)

メール gikai@city.okaya.lg.jp

※掲載については、ご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。詳細は議会事務局までお問い合わせください。

岡谷市議会は、議員が直接現場を取材することで、岡谷市議会基本条例に基づく議会能力を発揮し、市民福祉の向上及び市政の発展に寄与します。

編集後記 議会のひろば26号、お手に取って読んでいただきありがとうございます。今号は、昨年10月に開催されました「子育て支援学級」市議会を知って岡谷の未来を語ろう」と11月の「令和3年度議会報告会」を盛り込んでおります。いずれも岡谷市議会にとって、市民の皆様と直接交流ができる貴重な時間でした。子育て支援学級では、子育てに関する課題や要望などお母さんの生の声を聞くことができましたし、議会報告会では大変多くの方に、議会の現況を報告させていただきながら、市民の皆様からも様々なお話を聞く事ができました。

問 新型新型コロナウイルス感染症中等患者に対して、高濃度の酸素を供給できる「加湿加温器搭載型フロージェネレーター」2台を購入する。

答 従来の病院に関する寄附金は岡谷市病院施設整備基金へ寄付をいただいているが、ぜひ、新型コロナウイルス感染症対応に使っていただきたいとお話をいただく中、そうした意思にお応えするため、特別に病院で受けさせていただいている。

問 収益的収入の寄附金とは?



導入される加湿加温器搭載型フロージェネレーター

高流量の加湿加温された呼吸ガスを生成し、鼻、気管開口、マスクインターフェースを通して患者に供給する

◆議案第80号 岡谷市一般会計補正予算(第18号) 本会議での提案

福祉灯油助成事業、子育て世帯等臨時特別支援事業を計上するとともに、令和3年8月の大雨に伴う災害



林道の災害のようす

への対応として、農薬用施設及び林業施設の災害復旧事業を追加するもので、総額6億5290万円を追加するほか、これまで行われた補正(第11号及び第14号)の農薬用施設及び林業施設災害復旧事業の財源の更正(歳出予算額を増減せず、その歳出の財源を変更すること)を行うもの。

※本会議の質疑後、総務・社会・産業建設委員会の3常任委員会に審査付託されました。